

2021年度 パンフレット

# 空気調和機器更新工事 助成の手続きについて



**申込受付期間**

**2021年3月1日～2021年10月29日**

**関西エアポート株式会社**

# 目 次

はじめに	P 1
① 空気調和機器更新工事助成の概要について	P 2
② 空気調和機器更新工事助成の手続きの流れについて	P 4
③ 助成の対象となる工事について	P 11
④ 助成の対象とならない工事について	P 15
⑤ 助成率及び助成金概算について	P 15
⑥ 助成を受けて設置した空気調和機器の管理について	P 16
⑦ よくあるご質問 (Q&A)	P 18
⑧ 窓口及びお問い合わせ先	P 20

# はじめに

このパンフレットは、空気調和機器更新工事の手続きを進めるために必要な事項を記載しておりますので、空気調和機器更新工事助成申込書を作成、提出される前に、必ずご一読ください。

申込書や添付書類、必要に応じた現地確認などにより、お申込みの空気調和機器更新工事が助成対象となるか、当社（関西エアポート株式会社）が審査いたします。審査の結果、助成対象とならない場合もありますので、予めご了承ください。

## 注意！！

- 更新をお申込み頂いても、居住人数等により助成対象とならない場合があります。
- 当社からの審査結果のおしらせを受ける前に工事を実施された場合は、全て助成対象外となります
- 虚偽等の不正行為が発覚した場合、助成の取消し又は助成金を返還していただきます。
- 書類の内容確認や、不備等については、申込者の方にご連絡させていただきますので、申込用紙はご自身でご記入ください。

# ①空気調和機器更新工事助成の概要について

防音工事もしくは前回の更新工事において設置された空気調和機器（エアコン、換気扇、レンジフード）を更新する場合、その費用の一部を当社が助成しています。

※防音工事とは

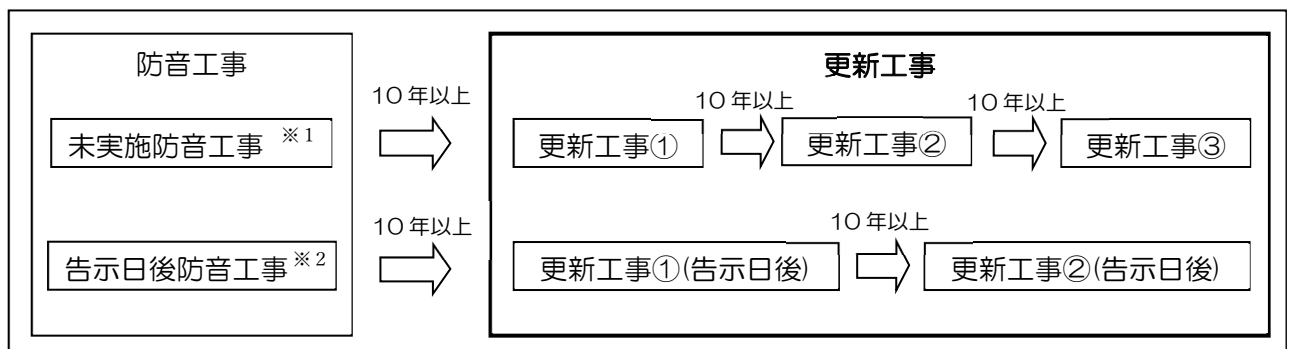
国土交通省告示により第1種区域として指定された航空機騒音対策区域内の住宅で、その区域を指定した日より前から存在していた住宅に対し、航空機騒音による障害を防止し、または軽減するため、防音サッシや空気調和機器の取付等を行う工事のことで、「公共用飛行場周辺における航空機騒音による障害の防止等に関する法律」（昭和42年8月1日法律第110号）第8条の2に基づき行われます。

## （1）助成対象機器

- ・防音工事もしくは前回の更新工事において設置された空気調和機器
- ・防音工事や更新工事の実施後、所要の機能が失われたため自己の負担で更新した空気調和機器（自己機）
- ・防音工事の際、新たに空気調和機器を設置せず、既に設置してある空気調和機器をそのままご使用になった空気調和機器（代用機）
- ・防音工事後、やむを得ない理由で建替えを行った住宅に設置されている空気調和機器（**建替え住宅については、原則、助成対象となりませんが**、建替え住宅の助成条件を満たしていれば、助成対象となります。）

## （2）助成条件

防音工事もしくは前回の更新工事の完了検査日から起算して**10年以上経過**し、かつ空気調和機器の所要の機能が失われている（**故障もしくは機能低下**している）こと。



※1 未実施防音工事・・・未実施住宅（航空機騒音対策区域指定日より前から現に存在する住宅）の防音工事

※2 告示日後防音工事・・・告示日後住宅（航空機騒音対策区域指定日の翌日から昭和57年3月30日の間に存在する住宅）の防音工事

※**昭和57年3月31日以降**に建てられた住宅（建て替えを除く）は基本的に助成の対象とはなりません。

(3) 受付期間

「空気調和機器更新工事助成申込書」(工事前に提出)

■2021年3月1日(月)～10月29日(金)(当社必着)

※申込書の入手先及び提出先は、㊸窓口及びお問い合わせ先(P20)をご確認ください。なお、申込書は当社のホームページからもダウンロードできます。

「助成金交付申請書」(工事後に提出)

■2021年12月24日(金)(当社必着)

(4) 助成対象室数及び空気調和機器台数

防音工事を実施した室数及び空気調和機器台数を上限に、住民票において確認できる居住人数及び更新工事の区分によって助成できる室数と空気調和機器台数が決定します。

居住人数	1人		2人		3人		4人以上	
更新工事の区分	更新工事 ㊸以外	更新工事 ㊸ ※1	更新工事 ㊸以外	更新工事 ㊸	更新工事 ㊸以外	更新工事 ㊸	更新工事 ㊸以外	更新工事 ㊸
工事対象室	2室まで		3室まで		4室まで		5室まで	
エアコン助成台数	1台	0台 ※2	2台まで	1台	3台まで	2台まで	4台まで	3台まで
換気扇助成台数	2台まで		3台まで		4台まで		5台まで	

※1 ㊸は更新回数3回目を指します。

※2 生活保護世帯及び中国残留邦人等に係る支援給付受給世帯(以下「生活保護等世帯」)に係る更新工事㊸のエアコン助成台数は、更新工事㊸以外のエアコン助成台数が適用されます。

エアコンのみを更新する場合は、助成が可能ですが、換気扇、レンジフードのみの場合は、助成対象となりません。但し、居住人数が1人で更新工事㊸の一般世帯については、換気扇、レンジフードのみの助成が可能です。

(5) 助成の制限

- 住居として使用していることが助成の条件となりますので、空き家や賃貸住宅の空き室、事務所、店舗等は助成対象となりません。
- 住居であっても、居室として使用していることが助成の条件となりますので台所(DKは助成可)、浴室、トイレ等の居室ではない部屋は、助成対象となりません。
- 防音工事を行っていない部屋(非防音室)は、助成対象となりません。

## ②空気調和機器更新工事助成の手続きの流れについて

詳細は P 6～P 10 をご覧下さい

- (1) 一般世帯（生活保護等世帯以外の世帯）  
「生活保護等世帯」の方は P 5 をご確認ください。



(ア) 助成申込（申込者 ⇒ 当社）

「助成申込書」及び添付書類の提出（P6 参照）

【受付期間】

2021年3月1日（月）～10月29日（金）（当社必着）

2ヶ月程度



(イ) 審査結果のお知らせ（当社⇒申込者）

「審査結果のお知らせ」の送付

（交付申請書類、助成金請求及び振込依頼書同封）



(ウ) 更新工事実施（申込者 ⇒ 工事業者<sup>※</sup>）

「審査結果のお知らせ」を受け取った後に工事を実施  
してください

※町の電気屋さん、家電量販店、工務店など

工事業者は申込者ご自身でお選びください  
会社の協力工事業者はございません



(エ) 工事代金支払い（申込者 ⇒ 工事業者）

※工事代金全額を工事業者へお支払いください



(オ) 助成金交付申請（申込者 ⇒ 当社）

「助成金交付申請書」及び添付書類（P9 参照）の提出

審査結果のお知らせに書類提出期限を記載しております

2ヶ月程度



(カ) 助成金交付決定及び  
確定額のお知らせ（当社 ⇒ 申込者）

「助成金交付決定及び確定額のお知らせ」の送付

1ヶ月程度



(キ) 助成金支払い（当社 ⇒ 申込者）

申込者名義の口座へ振り込み

## (2) 生活保護等世帯



(ア) 助成申込 (申込者 ⇒ 当社)

「助成申込書」及び添付書類の提出

【受付期間】

2021年3月1日(月)～10月29日(金) (当社必着)



(イ) 審査結果のお知らせ (当社⇒申込者)

「審査結果のお知らせ」の送付

(交付申請書類、委任状兼助成金請求及び振込依頼書同封)

- ☆1. 申込者はご自身で工事業者をお選び頂き、見積書の作成を依頼してください。  
(助成金が当社から振り込まれるまで、工事代金を立替えていただける工事業者をお選びください。)
- ☆2. 申込者は見積書を当社へ提出
- ☆3. 当社が申込者へ自己負担額通知書を送付
- ☆4. 申込者、工事業者は自己負担額通知書の内容確認、署名、捺印し、当社へ送付
- ☆5. 当社が申込者、工事業者の署名、捺印を確認し、自己負担額通知書を申込者へ返送



(ウ) 更新工事実施 (申込者 ⇒ 工事業者)

※「☆5. 当社からの自己負担額通知書の返送」後に  
工事を実施してください



(エ) 工事代金支払い (申込者 ⇒ 工事業者)

※工事代金のうち、自己負担額のみ工事業者へお支払い  
ください (自己負担額がない場合は支払い不要)

工事業者が助成金(工事代金の残額)を請求及び受領するため、申込者から工事業者へ更新工事助成金の請求及び受領に関する一切の権限を委任していただくこととなります



(オ) 助成金交付申請 (申込者 ⇒ 当社)

「助成金交付申請書」及び添付書類の提出

審査結果のお知らせに書類提出期限を記載しております



(カ) 助成金交付決定及び  
確定額のお知らせ (当社 ⇒ 申込者)

「助成金交付決定及び確定額のお知らせ」の送付



(キ) 助成金支払い (当社 ⇒ 工事業者)

工事業者名義の口座へ振り込み





## (ア) 助成申込（申込者 ⇒ 当社）

助成申込は、助成金の交付の対象として適正であるか審査するため、居住状況や更新希望の機器などの事項を「空気調和機器更新工事助成申込書」に記入し、提出していただきます。

### 添付書類

- ◇全ての申込者にご提出していただく書類
  - 居住者（世帯全員）が記載された住民票  
（助成申込日時点で発行日から**3カ月以内**のもの）
- ◇生活保護等の受給を受けられている方にご提出いただく書類
  - 生活保護受給証明書（申込者が生活保護世帯である場合）  
（助成申込日時点で発行日から**3カ月以内**のもの）
  - 支援給付証明書（申込者が中国残留邦人等に係る支援給付受給世帯である場合）  
（助成申込日時点で発行日から**3カ月以内**のもの）

※防音工事後に、やむを得ない理由で建替えをされた住宅は、助成申込後別途審査に必要な書類をご提出していただく場合があることを予めご了承ください。

### 助成申込の注意点

- 更新工事は、事前の助成申込が必要です。
- お申し込みいただける方は、住宅所有者もしくは居住者です。
- 賃貸住宅の場合、家主（住宅所有者）と借家人（居住者）で更新工事費用の負担や空気調和機器の取扱い等について十分お話し合いいただいた上で、**費用をご負担される方**が助成申込をしてください。
- ご提出いただいた申込書、添付書類は、審査結果の如何を問わずお返しすることができないことを予めご了承ください。
- 生活保護世帯、支援給付受給世帯の特例は、**申込者ご自身が生活保護等を受給されていることが条件**となります。
- 助成申込後、**居住人数に変更があった場合**、空気調和機器の助成対象台数が増減する可能性がありますので、**すみやかに当社までご連絡ください。**



- 更新工事を実施された部屋は、所要の機能が低下（故障）していても、10年以上経過しないと次回の更新工事の助成対象にはなりませんので、ご注意ください。
  - 未実施住宅は、更新工事③まで、告示日後住宅は、更新工事②まで実施できます。
  - 防音工事を行った居室（防音室）は高気密化されるため、換気機能がないと、二酸化炭素、湿気、ハウスダストなどが室内に留まり健康を害する恐れがあります。そのため、防音工事において、換気扇やレンジフードを設置し、居室（防音室）の換気機能を備えることとしております。
- 現在、防音工事（更新工事）で設置された換気扇やレンジフードが撤去もしくは機能が低下（故障）している場合は、居室（防音室）の換気機能を十分に備えておりませんので、換気扇、レンジフードの再設置もしくは更新を併せてされることを、お勧めします。
- また、建替えを行った住宅につきましても、24時間換気設備等がなく、居室（防音室）の換気機能を備えていない場合は、換気扇、レンジフードの設置をお勧めします。



### （イ）審査結果のお知らせ（当社 ⇒ 申込者）

助成申込後、当社において、お申込みの空気調和機器が助成対象となるか審査を行い、その結果を「審査結果のお知らせ」にて、郵送でお知らせいたします。

（生活保護等世帯に該当する方は、当社が算出しましたご自身の自己負担額をご確認後、更新工事を実施していただくことになるため、審査結果通知後「P5（イ）の☆1～☆5」の手続きが必要となります。詳しくは、「審査結果のお知らせ」に同封の書類をご確認ください。）



### (ウ) 更新工事実施(申込者 ⇒ 工事業者)

申込者は、ご自身で工事業者<sup>\*</sup>をお選び頂き、工事を実施してください。(工事業者に作成していただく書類がございます。P 9 の添付書類をご参照ください。)

<sup>\*</sup> 町の電気屋さん・家電量販店・工務店など

#### 更新工事実施の注意点

- 当社からの「審査結果のお知らせ」をお受け取りになる前に更新工事を実施された場合、**全て助成対象となりません。更新工事は、必ず当社からの「審査結果のお知らせ」をお受け取り後に実施してください。**  
(生活保護等世帯は「P 5 (イ) の☆5」前に更新工事を実施された場合、全て助成対象となりません。)
- 更新工事は、必ず「審査結果のお知らせ」に記載の工事完了期限までに完了してください。
- 工事業者の選定及び契約について、当社は一切関与いたしません。また工事後の空気調和機器の動作確認などは申込者ご自身で行ってください。



### (エ) 工事代金支払い(申込者 ⇒ 工事業者)

工事完了後申込者は、機器を含む工事代金**全額**を工事業者へお支払いください。  
(生活保護等世帯は、機器を含む工事代金のうち、**自己負担額のみ**工事業者へお支払いください。差額は、助成金として当社から工事業者名義の口座に振り込みます。流れについてはP 5 をご確認ください。)



### (オ) 助成金交付申請(申込者 ⇒ 当社)

助成金交付申請は、更新工事が「審査結果のお知らせ」でお知らせした内容で実施されているかどうかの審査や助成金を算出するため、工事費や工事完了日などを記入した「助成金交付申請書」を当社へご提出していただきます。

申請書は「審査結果のお知らせ」と一緒にお送りいたします。

## 添付書類

- 家電リサイクル券（排出者控）の写し
  - ・工事業者から申込者へ交付された（**排出者控**）の写しをご提出ください。
- エアコンの保証書の写し
  - ・お買い上げ日、販売店等、必要事項が記入されていることをご確認のうえ、ご提出ください。
- 工事代金領収書（**原本**）
  - ・生活保護等世帯で自己負担がない場合は、不要です。
- 工事代金明細書
  - ・工事業者が作成した工事内容がわかる明細書を領収書と併せてご提出ください。
- 工事写真（**工事前・工事後**）
  - ・工事前に工事業者へ撮影を依頼してください。
  - ・工事業者が撮影していただけない場合は、申込者ご自身で撮影をお願い致します。
  - ・工事写真は、付帯工事も含め、**工事前・工事後**の写真を撮影してください。
  - ・工事後の写真は、助成シールを室内機に貼り、助成シールが確認できる写真を撮影してください。
- 更新工事の平面図（交付申請用）
  - ・更新した機器について、設置場所を記入し**赤字で○**を付けてください。
- 換気扇及びレンジフードの取扱説明書の写し
  - ・製品名と風量等の仕様が分かる部分
- 助成金請求及び振込依頼書（一般世帯用）または、委任状兼助成金請求及び振込依頼書（生活保護等世帯）
  - ・（一般世帯用）**申込者名義**の口座情報をご記入ください。
  - ・（生活保護等世帯）**工事業者名義**の口座情報をご記入ください。
- 通帳またはキャッシュカードの写し
  - ・口座番号、口座名義等が確認できるものをご提出ください。

## 助成金交付申請の注意点

- ・添付書類に不足や不備があった場合、**助成対象とならない**もしくは**助成金が減額される**可能性がありますので、申請前に添付書類の不足や不備がないことを必ずご確認ください。
- ・ご提出いただいた申請書、添付書類は、お返しすることができません。審査の結果、助成対象とならなかった場合も同様です。
- ・生活保護等世帯の方は、「委任状兼助成金請求及び振込依頼書」に必要事項を記入捺印のうえ工事業者へお渡しください。
- ・助成金は、申込者名義の口座にお振り込みいたします。  
**申込者名義以外の口座へのお振り込みはできません**ので、予めご了承ください。  
（生活保護等世帯は、**工事業者名義の口座**へお振り込みいたします。）



### (カ) 助成金交付決定及び 確定額のお知らせ(当社 ⇒ 申込者)

助成金交付申請後、当社において更新工事が「審査結果のお知らせ」でお知らせした内容で実施されているかどうかの審査や助成金の算出を行います。

その結果を「助成金交付決定及び確定額のお知らせ」にてお知らせいたします。



### (キ) 助成金支払い(当社 ⇒ 申込者・工事業者)

助成金確定額のお知らせ後、交付申請と併せてご提出いただいている「助成金請求及び振込依頼書」に記載の**申込者名義**の口座(生活保護等世帯の場合、**工事業者名義**の口座)へ助成金をお振り込みいたします。

## 市からの補助金について

空気調和機器更新工事は、当社からの助成金とは別に、更新工事の区分によっては住民負担額の一部をお住いの各市(豊中市・池田市・伊丹市・川西市)が補助する制度があります。

補助対象となるかどうかは、「助成金交付決定及び確定額のお知らせ」にてお知らせいたしますので補助対象となられた方は、**市から後日お送りする「補助制度の案内」に基づきお手続き**をお願いいたします。

詳しくは、P20に記載の各市役所の窓口へお問い合わせください。

※大阪市は、補助制度がありません。

※生活保護等世帯は、当社の助成率が一般世帯より高いため、補助制度がありません。



## ③助成の対象となる工事について

助成の対象となる工事は、以下の標準工事（当社が定める標準的な工事内容で実施する工事で、工事内容は家電量販店等の標準設置工事と同等です。）と付帯工事（標準工事に併せて必要となる工事）になります。なお、付帯工事は、エアコンのみです。



### (1) エアコン

#### エアコンの標準工事

- ・既設のエアコンと冷媒配管の撤去、処分（リサイクル料金、収集・運搬料金）
- ・新しいエアコン本体及び付属材料
- ・室内機と冷媒配管の設置（4m以下）
- ・室外機と室外機架台の設置（一般型・壁掛型）
  - 一般型・・・地面、ベランダ、物干し等の床に設置するもの
  - 壁掛型・・・木造建物の外壁に設置するもの（鉄筋コンクリート造（以下「RC造」）建物の外壁に設置する場合は、付帯工事）

◇更新工事は、撤去新設を原則としています。

撤去処分のみ（撤去のみ、処分のみも含む）の工事は**助成対象となりません**。

#### エアコンの仕様

エアコンの助成対象機器は、**新品**で以下の仕様を満たした機種に限ります。メーカー、機種は問いません。

- ・住宅用セパレート型空気熱源ヒートポンプ式エアコン（壁掛型）
- ・冷暖房兼用
- ・インバーター機
- ・冷房能力2.2kW以上
- ・2010年度省エネ基準100%以上達成

助成対象となるエアコンの冷房能力は、下表のとおりです。

冷房能力	部屋の面積（空調対象面積） [㎡]（参考帖数 江戸間）			
2.2kW	木造	～8.90（5.7帖）	RC造	～13.33（8.6帖）
2.5kW		8.91～12.17（7.9帖）		13.34～16.29（10.5帖）
2.8kW		12.18～15.16（9.8帖）		16.30～19.22（12.4帖）
3.6kW		15.17～		19.23～

## エアコンの付帯工事

### ・ 室外機架台

室外機架台で屋根置型、天吊型、壁掛型、二段置型を設置する工事

- ◇屋根置型・・・屋根等傾斜地に設置するもの
- ◇天吊型・・・ＲＣ造建物のベランダの庇裏等に設置するもの
- ◇壁掛型・・・ＲＣ造建物の外壁に設置するもの  
(木造建物の外壁に設置するものは標準工事)
- ◇二段置型・・・二段架台に設置するもの

### ・ 冷媒配管延長

冷媒配管が標準工事の4mを超える工事

### ・ 電気工事

既設エアコンであるマルチエアコン<sup>\*</sup>(併設機)を単体機に更新することにより電源回路の増設が必要になる場合に発生する工事(コンセント増設、安全ブレーカー増設、漏電ブレーカー増設)

- ◇申込者の希望により、「審査結果のお知らせ」で通知したエアコン能力と異なるエアコン能力にした場合の電気工事は、**助成対象となりません。**

※マルチエアコン・・・室内機2台に対し室外機が1台になっているエアコン

### ・ 高所工事

室外機の設置箇所が**3階以上**の高所で、外部足場や高所作業車を使用して室外機を設置する工事

- ◇外部足場は、工事現場における枠組足場を想定しています。
- ◇高所作業車を共用する場合は、**1物件のみ助成対象**となり、工事費(高所作業車代)を物件ごとに分けることはできません。
- ◇高所作業車を使用する場合は、**工事実施前に当社までご連絡ください。**



## (2) 換気扇

### 換気扇の標準工事

- ・既設の換気扇とウェザーカバーの撤去、処分
- ・新しい換気扇本体及び付属材料
- ・換気扇とウェザーカバーの設置

◇更新工事は、撤去新設を原則としています。

撤去処分のみ（撤去のみ、処分のみも含む）の工事は、**助成対象となりません**。

◇ダクトの更新は、原則助成対象となりませんが、破損または劣化していることが写真により確認できる場合は、標準工事となります。

◇型式は、壁型（埋込型・壁掛型）と天井型があります。

### 換気扇の仕様

換気扇の助成対象機器は、**新品**で以下の仕様を満たした機種に限ります。  
メーカー、機種は問いません。

- ・型式：壁型（埋込型・壁掛型）（強制給排気型）／天井型（強制給排気型）
- ・電源：単相100V
- ・騒音：45デシベル以下
- ・風量：25m<sup>3</sup>/hr以上（運転時の給気及び排気量）



## (3) レンジフード

### レンジフードの標準工事

- ・既設のレンジフードとウェザーカバーの撤去、処分
- ・新しいレンジフード本体及び付属材料
- ・レンジフードとウェザーカバーの設置

◇更新工事は、撤去新設を原則としています。

撤去処分のみ（撤去のみ、処分のみも含む）の工事は、**助成対象となりません**。

◇防火ダンパーの更新は、標準工事となります。

◇ダクトの更新は原則、助成対象となりませんが、破損または劣化していることが写真により確認できる場合は、標準工事となります。

◇ジャバラ及びアルミフレキの更新は、当該レンジフードの直上にあるもの（露出、隠蔽は問いません）は、標準工事となります。

◇型式は、深型と浅型とプロペラ型があります。

「審査結果のお知らせ」に記載の型式ではない型式を設置することも可能ですが、その場合、安価な方の型式に基づいた助成金額となります。また、型式を変更した場合、防音室として換気機能が満たされない可能性がありますのでご注意ください。（P7「更新をご希望される空気調和機器について」をご覧ください。）



## レンジフードの仕様

レンジフードの助成対象機器は、**新品**で以下の仕様を満たした機種に限ります。  
メーカー、機種は問いません。

- 型式：深型（**強制同時給排気型**・**自然給気強制排気型**）
- 電源：単相100V
- 切替：2段以上
- 風量：550m<sup>3</sup>/hr程度（強運転時のグリスフィルター付の排気量）

- 型式：浅型（**強制排気型**）
- 電源：単相100V
- 切替：2段以上
- 風量：550m<sup>3</sup>/hr程度（強運転時のグリスフィルター付の排気量）

- 型式：プロペラ型
- 電源：単相100V
- 風量：550m<sup>3</sup>/hr程度（グリスフィルター付の排気量）



※レンジフードは、機能によって分類しております。（深型・浅型・プロペラ型）  
見た目は深型でも、給気機能がない機器を設置された場合は浅型での助成となります  
るので、ご注意ください。

## ④助成の対象とならない工事について

助成の対象とならない工事は、以下のとおりです。全額申込者のご負担となります。  
助成対象となるかの判断がつかない場合は、必ず工事実施前に当社までお問合せください。

- 標準工事、付帯工事以外の工事
- 仕様を満たしていない空気調和機器を設置した工事
- スリーブ穴開口工事、閉鎖工事
- 冷媒配管のスリムダクト、化粧カバーに係る工事
- 防音室ではない部屋の空気調和機器の更新工事
- 空気調和機器の撤去処分のみ（撤去のみ、処分のみも含む）を行う工事
- 空気調和機器更新後の内外壁、天井等の補修工事
- 空気調和機器更新工事とは関係のない工事
- 更新工事の手続きに要した通信費、事務費、交通費等

## ⑤助成率及び助成金概算について

助成率の目安（カッコ内は、生活保護等世帯の助成率）★工事費全体に対しての助成率ではありません。

更新工事の区分	助成率（％）		
	エアコン標準工事	エアコン付帯工事	換気扇・レンジフード標準工事
更新工事①	70％（100％）	70％（100％）	50％（100％）
更新工事① （告示日後住宅）	65％（100％）	65％（100％）	50％（100％）
更新工事②	65％（100％）	65％（100％）	50％（100％）
更新工事② （告示日後住宅）	60％（100％）	60％（100％）	50％（100％）
更新工事③	所在地：大阪府	50％（約80％）	50％（約80％）
	所在地：兵庫県	60％（100％）	60％（100％）

大阪府、兵庫県の補助を含む助成率となります

助成の対象となる工事（標準工事・付帯工事）の費用に、助成率を乗じた額が助成金の概算となります。

但し、**基準額\***を超える工事費は、申込者のご負担となります。

基準額は、「審査結果のお知らせ」でお知らせいたします。

また、既に空気調和機器を撤去、処分されている場合は、助成金が減額されます。

※基準額とは、助成金算定のため、当社が設定した工事金額

## ⑥助成を受けて設置した空気調和機器の管理について

### (1) 空気調和機器の所有権及び管理責任について

更新した空気調和機器の所有権及び管理責任は、申込者にあります。但し、住宅の譲渡又は転出をする際は、所有権及び管理責任を助成事業に係る証拠書類とともに住宅所有者に引き継いでいただきます。

従って申込者は、住宅の譲渡又は転出に伴い、**助成を受けて設置した空気調和機器を転出先等へ持っていくことはできません。**

申込者が借家人の場合は、転居する際、助成対象として設置された空気調和機器については、助成交付条件に規定する権利義務一切とともに家主に継承していただきます。

### (2) 空気調和機器の修理について

助成を受けて設置した空気調和機器の**修理は、助成対象となりません。**

申込者のご負担で修理していただくことになります。

### (3) 空気調和機器の目的外使用の禁止について

この助成事業は、航空機騒音対策区域内に所在する住宅の居住者の騒音障害を軽減することが目的です。助成を受けて設置した空気調和機器を譲渡、交換貸付、担保等目的外に使用することはできません。

### (4) 空気調和機器の撤去及び廃棄について

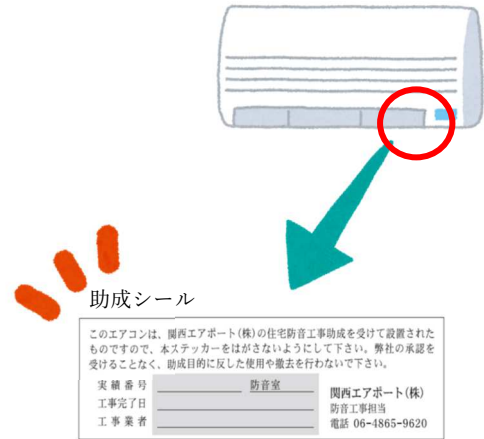
助成を受けて設置した空気調和機器を撤去及び廃棄する場合は、当社までご連絡ください。

### (5) 助成事業に係る証拠書類の保存について

申込者は、この助成事業に係る証拠書類（一連の書類）を事業完了日の翌年度の4月1日から5年間保存してください。



★空気調和機器の持ち出し不可



★エアコンに助成シールの貼り付け必須



★撤去・廃棄・移設の際は当社へ連絡  
★修理は助成対象外



★証拠書類翌年度の4月1日から5年間保存

## ⑦よくあるご質問（Q&A）

**Q1** 助成申込書を提出する前に電話で助成対象になるかどうか教えてもらえますか？

**A1** 申し訳ございませんが、助成申込書提出前の助成対象になるかどうかのお問い合わせについては、個人情報保護の観点からお答えしておりません。まずは助成申込書をご提出ください。ただし、お一人世帯のみ事前にお答えできる可能性がございます。

関西エアポート株式会社 防音工事担当までお問い合わせください。（P21 参照）

**Q2** 更新工事を実施したい住宅が騒音対策区域内に所在しているかどうか教えてもらえますか？

**A2** 当社及び市のホームページでご確認いただくか、当社防音工事担当まで電話にてお問合せください。（P21 参照）

**Q3** 賃貸住宅に住んでいます。家主と借家人のどちらが申し込めばよいですか？

**A3** 家主でも借家人でも、申込むことは可能です。

双方でお話し合いの上、工事費用をご負担される方が助成申込書をご提出ください。なお助成申込時、双方に申込書記載の確約事項を了解していただく必要がございます。

**Q4** 申し込みから工事開始までどのくらいの期間が必要ですか？

**A4** お申し込みをいただいてから「審査結果のお知らせ」の送付まで、1～2カ月程度かかります。「審査結果のお知らせ」をお受け取りになった後に、工事をしていただくこととなります。（P4 参照）

**Q5** 工事業者は、どこに頼めばいいですか？

**A5** 工事業者は、申込者ご自身でお選びください。

協力工事業者・指定工事業者の制度はございません。当社の指定工事業者等を名乗る営業にはご注意ください。

**Q6** 防音工事後、住宅を建替えましたが助成対象になりますか？

**A6** 建替え住宅は、原則、助成対象となりません。

ただし、建替え住宅の助成条件を満たしている場合、例外として助成対象となる可能性もございます。

申し込み時、建替え住宅の助成条件を確認するため、家屋登記簿等の資料も併せて提出していただきます。

建替え住宅の場合は、通常より審査に時間を要しますので予めご了承ください。

**Q7** マルチエアコンから単体機へ更新しますが、居住人数の関係で単体機1台しか助成対象にならない場合、残るもう1台(室内機と室外機)はどうすればよいですか？

**A7** マルチエアコンを更新する場合は、必ず単体機2台に更新していただくことになります。

居住人数の関係で単体機1台しか助成対象にならない場合、残るもう1台(室内機と室外機)を撤去するか継続して使用するか工事業者とご相談の上、決めていただく必要があります。撤去される場合、撤去及び処分にかかる費用は助成対象となりますが、そのまま継続して使用される場合の改造費は助成対象外となります。

**Q8** 助成を受けて設置した空気調和機器を他の部屋に移設してもいいですか？

**A8** 防音工事を行ってない部屋へ移設することはできません。

## ⑧窓口及びお問い合わせ先

申込書の配布及び受付は、以下の窓口で行っています。

郵送で申込書を提出される場合は、**関西エアポート株式会社 防音工事担当**へ  
 お願いします。

申込書を各市役所の窓口へ提出される場合は、必ず記入済みの申込書を持参  
 してください。

なお、申込書は関西エアポート株式会社のホームページからもダウンロード  
 できます。

窓 口	住 所	電 話 番 号	申込書の配布	申込書の受付
関西エアポート株式会社 防音工事担当	〒560-0036 豊中市蛸池西町3丁目555番地	06-4865-9620	○	○
豊中市役所 都市活力部 空港課	〒561-8501 豊中市中桜塚3丁目1番1号 (豊中市役所第一庁舎5階)	06-6858-2111	○ (庄内出張所 でも配布)	○
池田市役所 市民生活部 にぎわい戦略室 空港・観光課	〒563-8666 池田市城南1丁目1番1号 (池田市役所7階)	072-754-6271	○	○
伊丹市役所 総合政策部 空港・広報戦略室 空港政策課	〒664-8503 伊丹市千僧1-1 (市役所2階)	072-784-8057	○ (神津支所 でも配布)	×
川西市役所 都市政策部 都市政策課	〒666-8501 川西市中央町12番1号 (市役所5階)	072-740-1213	○	○

※豊中市役所庄内出張所、伊丹市役所、伊丹市役所神津支所は、申込書の配布は行  
 っておりますが、申込書の受付は行っていません。





お申込み先はこちら

関西エアポート株式会社 防音工事担当

〒560-0036 豊中市蛭池西町3丁目555番

電話:06-4865-9620 FAX:06-4865-9595

※お電話でのお問い合わせ受付時間は、平日（月～金）の10:00～17:00

当社ホームページからも申込書をダウンロードできます。

検索→

関西エアポート 更新工事



<http://www.kansai-airports.co.jp/efforts/environment/itm/taisaku/construction.html>